

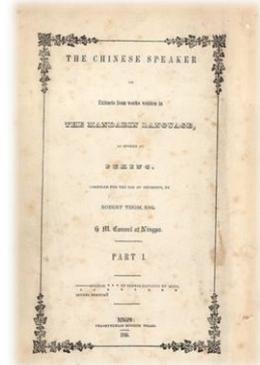
午前の部: アヘン戦争期のロバート・トム (Robert Thom)

内田慶市 (関西大学教授)
中国語学に対するロバート・トムの貢献

蘇 精 (元台湾の大学教授)
ロバート・トムに関する“新”史料

李雪濤 (北京外国語大学教授)
『王嬌鸞百年長恨』の独・英語訳とその翻訳者

王宏志 (香港中文大学教授)
「其居心尚知持平」: ロバート・トムと第一次アヘン戦争



午後の部: 近代の歴史風景と概念の生成

黄克武 (中研院近代史所研究員)
科學與宗教的激盪: 清末民初中國宗教界人士對天演論的肆應

鄒振環 (復旦大学教授)
全地新構: 鄭其照及其『地球五大洲全圖』

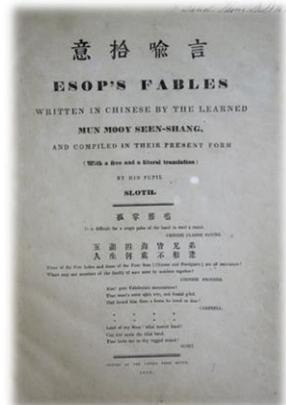
章清 (復旦大学教授)
「演説」的興起——略論晚清以降接納知識的新形態

孫江 (南京大学教授)
希羅多德在近代東亞

樂敏 (復旦大学講師)
近代在滬日僑的文化団体

孫青 (復旦大学副教授)
幻灯與世紀之交的中国社会

曹南屏 (復旦大学講師)
清末科挙改制與印刷文化的轉向



入場無料・申込不要

日時: 2018年4月20日(金) 9:30~17:00

場所: 関西大学千里山キャンパス 以文館4階セミナースペース